

下北沢でWebを語る会 vol.16
～インフラ回りの話をしよう～

「低価格VPSサーバ比較」

2011.5.18
有限会社第四企画
チーフディレクター
黒田 正信
kuro@d4k.net

VPSとは

バーチャル・プライベート・サーバ(Virtual private server, VPS)とは、一台のサーバ上で仮想サーバを何台も起動する特殊なソフトウェア、またそのような**仮想サーバを提供するレンタルサーバのサービス**をいう。

個々のユーザーに仮想機械内において管理者権限 (root) を付与し、共用サーバにおいて専用サーバのような環境を実装するものである。これによって管理者権限を必要とするソフトウェアのインストール等が可能になる。また、サーバのリソースを個々のユーザーに配分し、1ユーザーが利用できるサーバのリソースの上限を設定する事が一般的である。

レンタルサーバとの違い

・パフォーマンスの安定性

- －レンタルサーバ(以下RS)では利用者毎でパフォーマンス(CPUや回線)の制限を行っていないこともある

・セキュリティ的な懸念の解消

- －RSによっては他人のファイルにアクセス可能
- －RSではFTPでしかアクセスが出来ない

・システムの自由度の高さ

- －RSでは使用できないソフトウェアがある
- －RSでは使用できない設定がある
- －RSではshellが使えない
- －RSでは、リソースが特定領域で制限されている場合も

・システム管理やインストールは自分で行う必要がある

専用サーバとの違い

・コストの安さ

－専用サーバはハードウェア的に一台を占有するため、VPSに比べコストが高い

・仮想ハード

－VPSではリソースを仮想化しているため、OSの再インストールなどをリモートで自由に行うことができる

・物理ハードの故障

－VPSでは物理ハードは共有しているため、他者の影響を受ける可能性がある

・スペックアップの自由度の低さ

－専用サーバで行うような、メモリやHDDの追加などがVPSでは出来ない

クラウド(IaaS)との違い

・コストの安さ

ークラウドはVPSに比べ、ある程度の規模を想定したユーザ向けのサービスであるため、ハイパフォーマンスでコストが高い場合が多い。トラフィック課金あり。

・ネットワーク自由度の低さ

ークラウドではネットワークをある程度自由に設定可能

・スペックアップの自由度の低さ

ークラウドで行うような、仮想メモリや仮想CPUの追加などがVPSでは出来ない

・システムの冗長性が低い

ークラウドは様々なハードの冗長性が高い

・正直、IaaSはパスワード、、、

低価格VPS

VPSにも様々なサービスがあり、レンタルサーバ並に安い低価格VPSと、占有サーバに近い高スペックVPSがある。

低価格VPSの代表格はさくらインターネットが提供する、『さくらのVPS 512』で、初期費用0円月額980円と下手なレンタルサーバよりも安価に借りることが可能。

その他にも、@YMCの『ServerQueen VPS Linux』（初期3150円、月額925円）、DTIの『ServersMan@VPS』（初期0円、月額490円）、日本ラッドの『Osukiniサーバー』（初期3000円、月額450円）等がある。

さくらのVPS 512

CPU数	1 CPU (shellでは2CPU)
CPU	Intel(R) Core2 Duo CPU T7700 @ 2.40GHz
Mem	512MB
HDD	20GB
ネット回線	1Gbpsバックボーンに1ユーザ当たり100Mbpsで共有
仮想化基盤	KVM
実装可能OS	CentOS, Debian, Ubuntu, Fedora, FreeBSD
サーバ所在地	国内(東京と大阪と推測)
初期費用	0円
月額費用	980円
試用期間	2週間

ServerMan@VPS (DTI)

CPU数	1 CPU
CPU	Intel(R) Xeon(R) CPU L5520 @ 2.27GHz
Mem	256MB
HDD	10GB
ネット回線	1GbpsのLANインタフェースを共有
仮想化基盤	OpenVZ
実装可能OS	CentOS, Debian, Ubuntu
サーバ所在地	東京都23区内
初期費用	0円
月額費用	490円
試用期間	2週間

高スペック

低価格VPSの上位バージョンとして、仮想CPU数や利用できるメモリが大容量の高スペックVPSがある。

高スペックVPSの代表格はさくらインターネットが提供する、『さくらのVPS 4G』で、初期費用9,980円月額3,980円と価格はレンタルサーバよりも高く専用サーバに近いが、仮想CPU4つ、メモリは4GB、HDDも120GBと低価格のモノと比べてスペックが高い。

その他に、比較的初期からVPSを提供している、NTTPCのWebARENAが提供するSuitePRO V3(初期費用5,250円、月額費用8,820円)等がある。

さくらのVPS 4G

CPU数	4CPU
CPU	Intel(R) Core2 Duo CPU T7700 @ 2.40GHz
Mem	4GB
HDD	120GB
ネット回線	1Gbpsバックボーンに1ユーザ当たり100Mbpsで共有
仮想化基盤	KVM
実装可能OS	CentOS, Debian, Ubuntu, Fedora, FreeBSD
サーバ所在地	国内(東京と大阪と推測)
初期費用	3,980円
月額費用	9,980円
試用期間	2週間

WebARENA SuitePro V3 (NTTPC)

CPU数	1 CPU
CPU	Intel(R) Xeon(R) CPU X5650 @ 2.67GHz
Mem	2GB
HDD	50GB
ネット回線	1Gbpsを共有、バックボーンは40Gbps
仮想化基盤	不明
実装可能OS	CentOS
サーバ所在地	東京23区内
初期費用	5,250円
月額費用	8,820円
試用期間	10日間

- ・お勧めVPSは『さくらのVPS』シリーズ
- ・一番下の512MBは個人用途やちょっとしたテスト用などで最適
- ・4G等の上位プランは、かなりコストパフォーマンスが高く、数台借りて分散化などハイパフォーマンスな用途にも向く
- ・数時間で利用開始出来る

※あくまで個人的見解です

ん ?

おい、

まって！

重要なことを忘れ
てるだろ、こらっ！

下北沢でWebを語る会 vol.16
～インフラ回りの話をしよう～

「このVPSだけは絶対に使いな！」

2011.5.16
有限会社第四企画
VPS伝道師
廣田西五
vps@d4k.net